



関川中学校卒業式

3年間という時間の中で「仲間」という大切な宝物を見つけることができました。



関川小学校卒業式

関川小学校では、合併後初めての卒業式が行われ、49人の子どもたちが巣立ちました。

仲間、先生、後輩、家族に感謝

関川中学校・関川小学校で卒業式

三月七日、関川中学校で「第六回卒業証書授与式」が行われました。今年、関川中学校を巣立つ卒業生は七十五人。やや緊張した表情でしたが、真つすぐ前を見つめ、堂々と入場しました。卒業証書授与では、嶋貫研一校長から一人ひとりに「おめでとつ」の言葉を添えて卒業証書が手渡されました。

卒業生を代表して磯部晃さ

ん（前生徒会長・上関）は「みんなと喜びや悔しさを分かち合えたこの三年間は貴重な思い出です。これからは、自らの足で道を探し、歩いて行くと思えます」と仲間との思い出を振り返り答辞を述べました。

か、目頭を押さえながら歌う卒業生の姿に胸が熱くなりました。退場時には、先生や後輩、親、そして三年間過ごした校舎に感謝の気持ちを込めて「ありがとございました」と一礼。卒業生は、先生や在校生に見送られながら、思いの校舎をあとにし、新たな一歩を踏み出しました。

表彰おめでとつございます

羽田 ミツイさん(金丸)
高橋 チイさん(大石)

厚生労働大臣特別表彰



羽田さん(左)と高橋さん(右)

羽田ミツイさんと高橋チイさんに厚生労働大臣特別表彰が贈られました。

羽田さんは、昭和63年10月から平成22年11月までの23年間、高橋さんは平成2年12月から平成22年11月までの19年間にわたって、ともに民生委員・児童委員として、社会福祉の増進に貢献されました。



伊藤ミドリさん(沼)に 関川村自治功労者表彰

伊藤さんは、平成23年2月20日で、満百歳の誕生日を迎えられました。

三月一日、高瀬温泉の旅館を会場に「観光交流会」が開催されました。交流会は、今後の観光地や温泉地の活性化を考えようと、村観光協会が主催したもので、観光協会をはじめ温泉旅館組合や商工会などから約四十人が参加。交流会では、県担当者を講師に招き「観光地におけるスポーツ合宿誘致」について講演が行われました。講師を務めた県民スポーツ課の伊野課長補佐は「観光・旅館・行政など一体となって誘致を進めていきたい」と挨拶し、合宿誘致に向けての、県や県内各



観光資源を活用し
新たな可能性を探る

村観光協会交流会

地域の取り組みについて報告がされました。また、講演会後には村の宝を発見しようと「わたしのオススメ」村の絶景ポイント春夏秋冬」をテーマにグループ検討会を実施。参加者の皆さんからは「田植え後、歙江沢集落の棚田に映る月がきれい」「朝もやに包まれている下関駅裏の風景が幻想的」など様々な意見が発表されました。グループ検討会で発表された内容については、今後データベース化し、情報発信していく予定です。



生涯学習フェスティバル&福祉まつり

～東北地方太平洋沖地震の被災者へ募金も～

3月13日、村民会館アリーナを会場に「生涯学習フェスティバル・福祉まつり」が開催されました。生涯学習フェスティバルでは、ダーツ道場や囲碁・将棋広場、子育て支援サークル Peekaboo による催し物などが行われ、子どもから大人まで皆さんそれぞれ楽しい時間を過ごしていました。

福祉まつりでは、国民健康保険コーナーや骨密度測定コーナー、障がい疑似体験コーナーなどが設けられ、身近に福祉を学ぶことができた一日となりました。

また、この日は3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で被災した方々への募金コーナーも設けられ、大勢の皆さんから協力していただきました。ありがとうございました。

4月8日はゆ～む
リニューアルオープンの日

現在、改修中の「桂の関温泉ゆ～む」が4月8日、待望のリニューアルオープンとなります。改修に伴い、サウナ室と男女兼用のリラックスマームを増築。また、女性専用のリラックスマームやリラクゼーションルーム、関川の名産品が購入できる売店が新設されました。特にサウナ室は従来と比較し、面積が約2倍と広くなり、室内にテレビも設置され、お客様に喜んでいただける空間となりました。新しい「ゆ～む」、ぜひご利用ください。



▲改修されたサウナ室

皆さまのお越しをお待ちしています。